



探究的な学びをどう実現するか？

—新しい時代の授業環境・教科書・指導法とは—

2021年1月10日（日）13:00～18:00・11日（月祝）12:00～20:00

ZOOMを利用したオンラインシンポジウムです（申込 <https://rikakari202101.peatix.com>）

アンドレアス・シュライヒャー氏（経済協力開発機構（OECD）教育・スキル局長）の特別講演が急遽実現したため、2日目の開催時間を午後から夜の時間帯に変更いたしました

日時：2020年1月10日（日）13:00～18:00・11日（月祝）12:00～20:00

主催：NPO 法人理科カリキュラムを考える会 <http://www.rikakari.jp/>

会場：Zoomを利用したオンラインシンポジウム

対象：小・中・高・大の理科教育関係者、教育ジャーナリスト、一般

参加費：一般3,000円 会員2,000円 学生1,000円 定員200名（先着順）

申込み：次のサイトからお申し込みください <https://rikakari202101.peatix.com>

協賛：（株）アルファ企画（株）島津理化（株）新興出版社啓林館（株）第一学習社（株）ナリカ（株）Libry

お申し込みはこちら



ウィズコロナの時代が始まり、答のない問いに立ち向かえる人材を育成する「探究的な学習」の重要性が増えています。初日は、滝川理事長よりICTを活用した討論による概念獲得についての講演から始まります。また、GIGAスクール構想の進捗中、ICTを利用した学習では、どのようにしたら双方向の対話的で探究的な授業を効果的に行うことができるのでしょうか？市立小・中学校にひとり一台のPC配備を完了した小金井市の大熊教育長に、その経緯と将来像を伺います。そして、難しい内容を「伝える技術」とはどのようなものなのか？全国の若者に人気のYouTube動画「まてりある's eye」を制作する物質・材料研究機構（NIMS）の小林隆司広報室長に、学習者の興味を惹くためのポイントを実例を交えて伺います。終わりに、ICT時代ならではの探究的な学びの可能性について、参加者の皆さんとディスカッションする時間をもちます。

小学校では新学習指導要領に合わせた教科書の使用が始まっており、今後は中学校・高等学校にも探究的な学習が導入されようとしています。また、PISA2018の結果の分析がされており、日本の教育の質や教育条件についても考えるべき点が多くあることが指摘されています。午後のはじめは、学習指導要領や教科書がどのように変わっていくのか？という話題を深く掘り下げます。滝川理事長から教員の数や学校の設備といった教育条件についての現状と問題点を紹介した後、国立教育政策研究所の野内頼一教育課程調査官より、新学習指導要領のポイントと、その先の展望をお話しいただきます。その後、来年度から中学校で使われる新しい時代に対応する教科書が、どのような方針のもとで作られたのか？を各社の編集担当者から伺う時間をもちます。これは前例のない試みで、非常に貴重な機会となります。夕方には、小中高を見通した教科書づくりの研究を行っているグループによる研究報告と、参加者や理科教材会社による、新しい時代の授業づくりのための教材や実践の紹介を行います。最後に、経済協力開発機構（OECD）の教育・スキル局長であるアンドレアス・シュライヒャー氏による特別講演として、「これから求められる教育」「学ぶべき国や地域の取り組み」「日本の教育が目指す方向性」などについてお話しいただきます。遅い時間になりますが、シンポジウム全体を振り返り、参加者の意見交換をしながら終了となる予定です。（参考：「教育のワールドクラス」アンドレアス・シュライヒャー著）

10日（日） 13：00～18：00

- 13：00 講演「ICTを活用した討論によりいかに概念を獲得するか」
滝川洋二（本会理事長）
- 14：15 講演「探究的な学びに挑戦するためのGIGAスクール構想 in 小金井市」
大熊雅士氏（小金井市教育長）
- 15：30 講演「恋愛下手？それじゃ科学は伝わらない ～何が人をその気にさせるのか～」
小林隆司氏（物質・材料研究機構広報室長）
- 16：45 ディスカッション「ICT時代の探究的な学びとは？」

11日（月祝） 12：00～20：00

- 12：00 話題「今こそ理科に少人数学級を」
滝川洋二（本会理事長）
- 12：25 講演「新学習指導要領と新しい時代の学校教育」
野内頼一氏（国立教育政策研究所教育課程調査官）
- 13：35 報告「新しい中学理科の教科書一何が変わったのか？」
教育出版 東京書籍 啓林館 学校図書（各社編集担当者）
- 15：45 報告「小中高を見通した教科書づくり」
小中高理科カリキュラム研究会
- 16：55 報告「新しい時代の授業づくり（教材・実践の紹介）」
（株）Libry（株）新興出版社啓林館（株）島津理化（株）ナリカ
- 18：00 講演「教育はどこへ向かうべきか？—PISA2018と世界の事例から言えること」
アンドレアス・シュライヒャー（経済協力開発機構（OECD）教育・スキル局長）
- 19：30 ディスカッション「新しい時代の学校・授業とは？」